

レーザー脱毛

脇や腕、すねなどむだ毛の処理はなかなか大変です。男性で髭が濃い方もお悩みです。剃ったり抜いたり、痛みも伴い下手をすると感染したり色素沈着してしまいます。

レーザー脱毛では、専用開発された医療用レーザー装置を使用して皮膚表面は傷つけずに毛根のみを破壊します。この脱毛レーザーは長波長のためレーザーとしては比較的皮膚深部まで到達し、毛根のメラニンに特異的に吸収され毛根を破壊します。この際、皮膚がやけどしないように冷却ガスを照射と同時に皮膚表面に吹き付けて冷やし表皮を守るのが特徴です。またこの冷却ガスのため照射時の痛みが非常に少なく、麻酔無しでの照射が可能です。毛の生えている所の皮膚全体を照射すればその範囲の毛根が破壊されるので非常に短時間で治療できます。また毛根が破壊されると毛穴が引き締まり、皮膚表面がつるつるしてきます。このような医療用レーザーを用いた脱毛ですが、このレーザーは医療用のため医療施設でしか使用できません。一部エステの広告などでレーザー脱毛をうたっていても医療用レーザーでない場合がありますのでよくご確認ください。

注意が必要なことは毛根にメラニンがあるのは成長期のみのため、退行期や休止期の毛は脱毛されないことです。体毛の毛周期は4～6週と言われており、1か月半程度空けて最低でも3回、毛深さなどで個人差がありますが十分な永久脱毛効果を得るには一般に5～6回以上の照射が必要です。照射前にはT字カミソリなどで剃毛してもらいます。また照射後の日焼けは厳禁で、サンスクリーン剤で十分日よけする必要があります。

いくら冷却機能付きレーザーで施行してもレーザー脱毛にはやけどの心配があります。その他、脱毛部位の硬毛化や毛根化膿の心配があります。当院では医師がしっかり経過観察することでこれらの副作用予防に努めています。興味のある方はまず受診してご相談ください。相談のための受診には保険がききます。治療は自費で、料金は院内掲示かホームページでご確認ください。